
EOO2. 輸出動物検査申請事項呼出し

業務コード	業務名
EOB	輸出動物検査申請事項呼出し

1. 業務概要

「輸出動物検査申請事項登録」業務により登録した輸出動物検査申請事項を変更するため、輸出動物検査申請事項登録画面に案内する業務である。

また、「輸出動物検査申請」業務で申請後に申請事項を変更する場合に、「輸出動物検査申請」業務に先立ち、事項登録内容と呼び出す業務である。登録した輸出動物検査申請事項は、申請先動物検疫所にて受理を行う前であれば、任意に訂正することができる。

2. 入力者

全利用者（税関、厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

3. 制限事項

特になし。

4. 入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（３）項目関連チェック

なし

（４）システム状態チェック

本業務を行う場合は、動物検疫関連業務が手続き可能な状態であること。

（５）DB関連チェック

（Ａ）利用者

①「ユーザ情報DB」に登録されている利用者であること。

②輸出動物検査申請事項登録を行った利用者と同じであること。

（Ｂ）申請番号

①「輸出動物検査申請DB」に登録されていること。

②無効でないこと。

③取止めされていないこと。

④申請がされている場合は、枝番が9でないこと。

⑤「輸出動物検査申請」を行っている場合は、申請先動物検疫所にて受理が行われていないこと。

5. 処理

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「0000-0000-0000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-0000-0000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）輸出動物検査申請DB処理

入力された申請番号により「輸出動物検査申請DB」等を検索し、申請事項を取得する。

(3) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

6. 出力情報

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
輸出動物検査申請事項登録情報	なし	入力者

7. 特記事項

特になし。